

性差医療情報ネットワーク(NAHW) 九州支部活動報告

雨宮 直子 河野宏明 清田真由美 田中裕幸
中川幹子 松木貴彦 嘉川亜希子

第八回性差医療情報ネットワーク (NAHW) 九州支部セミナー

平成29年6月17日 鹿児島市で開催
代表世話人 嘉川亜希子

第8回NAHW九州支部セミナー

テーマ: 女性診療のコツ

日 時: 2017年6月17日 (17:45～20:00)

場 所: TKPガーデンシティ鹿児島中央3階「薩摩ホール」

講演Ⅰ: 「不定愁訴の診療～診療内科医のコツ～」

九州大学心療内科/たかやま内科医院院長 雨宮 直子先生

講演Ⅱ: 「生活習慣病の診断～地域かかりつけ医のコツ～」

春日クリニック院長 清田 真由美先生

講演Ⅲ: 「心・血管病の診療～大学教授のコツ～」

鹿児島大学大学院心臓血管・高血圧内科学教授 大石 充先生

講演1:「不定愁訴の診療～診療内科医のコツ～」

座長 中川 幹子先生、演者 雨宮 直子先生」

他人の「普通」と比べない。症状をあるがままに受け止め、不安や感情・症状に一喜一憂せず、今すべき事、目の前の仕事を目的本位で行ううちに、時間とともに症状も落ち着いてくる。患者さんの訴えを否定しない。等、普段心療内科医のお話を聞く機会がない出席者から大変勉強になったとの声を多く頂きました。

「不安になると胸が苦しくなり、狭心症だと思い救急車を呼んでしまう」患者さんへの対処法も教えて頂き、次回からぜひ実践してみようと思いました。



講演Ⅱ：「生活習慣病の診断～地域かかりつけ医のコツ～」

座長 田中 裕幸先生 演者 清田 真由美先生

“介護の中心的存在”であり、“夫の生活習慣病の管理者”であり、“孫の子育てのご意見番”で、“地域社会の要”である更年期女性をみることは、地域医療をみることであるということで、更年期女性の生活習慣病についてを中心にお話いただきました。更年期女性の健康寿命は、生活習慣病を管理する事で心血管イベント・骨折・ADL低下の合併を予防でき、健康寿命の向上につながる。その更年期女性医療の取り組みとして春日クリニックで開催されているおりひめの会の活動内容について、また、院内勉強会の様子等教えて頂きました。春日クリニックのモットーである「生活を支えながらずっと診続ける医療」を目指した取り組みに、出席者皆さん感動しておられました。





『性差研究会で、特別講演お願いできますか?』

『してもいいけど専門家じゃないよ。』

『大丈夫ですよ。何でもいけますよ。どーんと受けるような題名がいいですね。』

．．．．

『コツなんか考えたこともないけど．．．』

大学教授のコツって・・・

そんなものあるわけない！

安請け合いしなかったら良かった・・・



性差とエビデンス

～教え授ける～

講演Ⅲ:「心・血管病の診療～大学教授のコツ～」

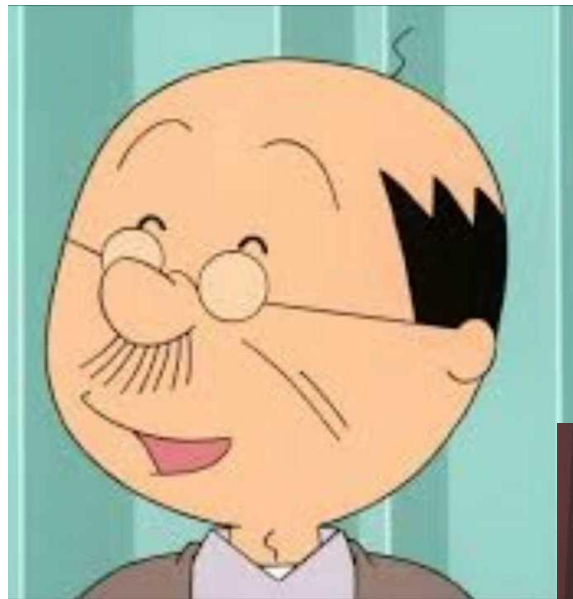
座長 河野 宏明先生 演者 大石 充先生

こちらが始まりのお言葉が、「大学教授コツって、そんなものあるわけない!」。タイトルを決めた当番世話人の不徳の致すところです。

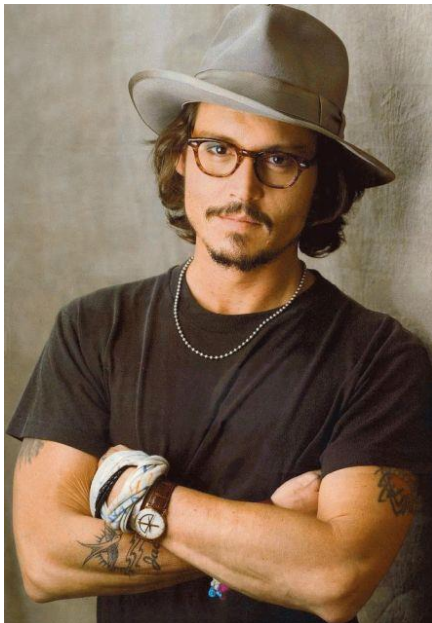
ということで、大学教授のコツの代わりに、1.女性の高LDL血症をどう扱うのか
2. 服薬アドヒアランスに性差はあるのか 3. 性差が顕著に表れる尿酸のエビデンス
4.女性の高血圧はどう診療するのか 5.高齢者の性差エビデンスについて教えて
頂きました。なぜ若い女性の高LDL血症は心血管病のリスクとならないのか？

血管リモデリングがプラークラプチャーを起こすまでのメカニズム及びその
危険因子を分かりやすくご解説いただきました。服薬アドヒアランス不良の裏に
うつが隠れていたり、心不全の裏にはフレイル・サルコペニアによる誤嚥性肺炎
にも注意しなければいけないことを、症例を合わせてご呈示いただきました。

嘉川のデータからは「尿酸と左室肥大の関連の性差」について、鹿児島大学の
20万人を超える健診結果からは「女性は尿酸と心房細動の関連が強い」結果を
示され、今後尿酸治療介入に性差を考える必要があるのではないかとお話されました。
高血圧もご専門であられるので、おまけとして妊娠・授乳期の高血圧薬物療法についても
ご講義いただき、やはり実践にも役立つコツを習得する事ができ、特に循環器専門以外の
出席者に大好評でした。



我ら同級生





開始の挨拶は松木貴彦先生が、閉会の挨拶は嘉川が担当で、今回も九州地区世話人オールメンバー一人一役で参加し、合計では63名(41名医師)のご参加を頂き、盛会となりました。次回の当番世話人は雨宮先生、開催場所は福岡、日程は2018年6月1日を予定しています。例年は九州地区内からの参加者ばかりなのですが、福岡開催ですと交通の便もよく、広く日本全国からのご参加を楽しみにしています。

